

研究フォーラム2024

# 人が中心のケアに満ちた社会

— 地方自治法改正と市民自治 —

日時

12月11日(水) 13:30~16:10

場所

横浜市情報文化センター6階ホール (日本大通り駅前/申込みフォームで地図参照)

参加費

無料 (オンラインライブ配信はありません)

申込み

二次元フォームで受付 (裏面参照)

基調講演

## ケアに満ちた社会づくりにおける市民社会の役割

講師：駒村 康平さん (慶応大学経済学部教授)

高齢者も現役世代も単身化が進む少子高齢・人口減少社会対策と子育て若者支援の平行対応に向けては、「公共経済+営利企業経済」だけではまかなえない状況があります。あらためて市民による自前の多様な実践に基づいた参加型民主主義の地域経済と、これを通じた再分配の試行錯誤が注目されています。持続可能な社会づくりをめざす公共政策において、地域における多様な市民活動や市民事業は、福祉の新たな再構成としての「まちづくり」の担い手として不可欠であり、今こそ市民自治、市民参加のリアルが求められていることについてお話いただきます。



著書：『貧困の諸相』『中間層消滅』『環境・福祉政策が生み出す経済—惑星の限界への挑戦』『2025年の日本 破綻か復活か』『最低所得保障』『社会のしんがり』『日本の年金』他多数

パネルディスカッション

## 市民の力でケアに満ちた協働のまちづくりを

コーディネーター

東京自治研究センター理事  
菅原敏夫さん

パネラー

法政大学社会学部  
准教授  
谷本由美子さん

パネラー

横浜北生活クラブ  
生協 理事長  
大池玲奈さん

パネラー

W.Coケアびーくる  
理事長  
奥平ます美さん



コメンテーター

駒村康平さん

## 研究フォーラム2024 開催趣旨

### ◆私たちは市民の参加と自治で多様なケアに満ちた社会をつくってきました

私たちは、市民参加によるまちづくりをめざし、問題を自治体行政まかせにすることなく、地域で協同組合、NPO、ワーカーズ・コレクティブなどに集い、非営利・協同の市民の力を集めて、市民同士がケアし支え合うデイや配食サービス、移送サービスから特別養護老人ホームまで参加型福祉のしくみを生み出してきました。そして現在は、少子高齢化、格差貧困、孤立などの地域社会の新たな課題に対して、若い世代と共に様々な居場所やアソシエーションづくりを進めながら、フードバンク、子ども食堂、不登校・学習支援そして生活困窮者自立支援や居住支援、地域防災まで、その市民自治による問題解決の試行錯誤の広がり、とどまるどころを知りません。

### ◆自治体も含め多様な市民が地域で連携する自治社会を脅かす動き

そうした中、国から自治体への「指示権」創設を柱とした地方自治法一部改正が2024年6月19日の参院本会議で自民、公明、日本維新の会等の賛成多数で可決、成立しました。まず大規模災害や感染症流行等「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」発生の場合、国が自治体に対して必要な指示ができる権限を付与する規定が設けられました。さらに、「地域の多様な主体の連携及び協働の推進」という条項では、市町村長が「地域住民の生活サービスの提供に資する活動を行う団体」を「指定地域共同活動団体」として特に指定できることになりました。これは、2000年の「地方分権一括法」施行で、①国と地方の関係が「上下・主従」の関係から「対等・協力」関係に変わり、②国の指揮監督の下で国の事務を地方自治体が執行する機関委任事務制度を廃止し、③国が地方自治体に関与する場合の基本ルールが確立されましたが、今回の「地方自治法の一部改正」は、まさに2000年以前の状態に押し戻す仕組みの一環であり、「地縁組織」の形成による新たな「タテの統治構造」の再形成につながることも危惧されています。

地球規模での気候変動、自然災害の頻発、紛争、そして人口減少社会に対する対策など、これまでの「公共経済+営利企業経済」だけではまかない切れな状況の前に、今や市民の自前の多様な実践に基づく参加民主主義の地域経済による再分配のチャレンジは、益々求められています。国連が2025年を再び「国際協同組合理年」と位置付けたのもそのためです。

こうした内外の要請に逆行する国内の法制度などの動きを前に、あらためて市民と多様な地域組織・事業と自治体が対等の立場で連携して地域社会を自治していくために、私たちは今後どのような市民参加と市民自治を進めていく必要があるのか。共に考えます。

### 申し込み方法

①右記二次元コードより申し込みフォームへアクセスして、必要項目を記入のうえ送信してください。

②URL <https://forms.gle/TGWTzxjybsmfuiw6>にアクセスして必要項目を記入のうえ送信してください。



★アーカイブ（録画）は、開催後 参加型システム研究所HPで配信します。

URL <http://www.systemken.org>

申込〆切 11/27（水）

### 主催 「研究フォーラム2024」 実行委員会

実行委員会参加団体：公益社団法人神奈川県地方自治研究センター 中央労働金庫神奈川県本部 こくみん共済coop 神奈川推進本部 神奈川県漁業協同組合連合会 生活協同組合パルシステム神奈川 生活クラブ生活協同組合 福祉クラブ生活協同組合 NPO法人地球の木 一般社団法人市民連帯経済つながるかながわ 社会福祉法人いきいき福祉会 認定NPO法人WE21ジャパン オルタスク エア株式会社 NPO法人ワーカーズ・コレクティブ協会 NPO法人参加型システム研究所

協賛（依頼中）：神奈川県生活協同組合連合会 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 生活協同組合ユーコープ 神奈川県労働者福祉協議会 JA神奈川県中央会 生活クラブ生活協同組合・東京 NPO法人まちぼっと 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 NPO法人全員参加による地域未来創造機構

後援（申請中）：神奈川県 横浜市 川崎市

### お問合せ

「研究フォーラム2024」実行委員会事務局（特非）参加型システム研究所  
〒231-0006 横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル4F TEL 045-222-8720